

# ホールは満席、大盛況!

「おがわ町九条の会」は5月7日(土)、「第10回町民コンサート」を「パトリアおがわ」で開催しました。天候にも恵まれ、286席ある会場のホールは満席、実行委員など係の者を加えると300名を超える参加者で、大盛況のコンサートとなりました。

第10回町民コンサートの特徴の第1は、出演していた方が多彩であったことです。バンドのハッピーレイン、フォークの岡本守夫さん、尺八の荒井三之さん、フラメンコダンスの新井ゆふ子さん、チェロの大塚幸穂さん、そしてソプラノの大塚秀子さんと、さまざまに分野の方にご出演いただくことができました。アンケートにも「とてもバラエティーに富み、楽しいひとときを過ごせました」「盛りだくさんのコンサートにすっかり聞きほれました」との感想をいただきましたが、参加者の皆さんには、興味のあ



ハッピーレインのみなさん

「戻(なだ)そつと」と「草押(わらひがみ)」を大塚幸穂さんが演奏し、大塚秀子さんは「芭蕉布」を歌ってくださいました。『沖繩の曲がいっぱいあってよかったです』との感想が寄せられていま



荒井三之さん



岡本守夫さん

すが、そうした演目を通して困難な状況にも誇りを持って立ち向かう沖繩の思いを我ごとく感じていただけたとしたり幸いです。

第2の特徴は、新基地の建設をめぐる攻防の続いている沖繩のことを考え、「オール沖繩」の心に思いを寄せるべく、プログラムの中に沖繩に関係する演目を取り入れていただいたことです。「命(ぬち)どう宝」と「島人(しまんちゅ)の宝」をハッピーレインと岡本守夫さんが歌い、



フラメンコ：新井ゆふ子さん  
カンテ (歌)：金高別荘子さん  
ギター：西井つよしさん



司会：高須さん 実行委員長：富田さん

# 憲法集会に5万人

憲法記念日の5月3日、東京有明の東京臨海広域防災公園で開かれた憲法集会に小川町の会員5人で参加しました。正面壇上には、「明日を決めるのは私たち／平和といのちと人権を／5・3集会」の大きな看板。参加者は、「憲法を守れ」などのプラカードを掲げ、「安倍政権はただちに退陣」「戦争法はいまずぐ廃止」とコールを響かせました。

開会あいさつで主催者は、衆院北海道5区補選結果にふれ、「野党と市民がしっかりと共闘してたたかえば与党を追い詰めることができる。参院選1区で統一を実現し自公の3分の2議席獲得を阻止し、安倍内閣を退陣させよう」と訴えました。

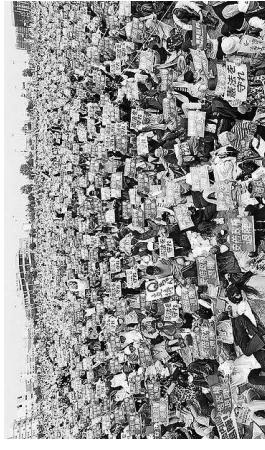
ゲスト挨拶では、高校生平和大使だった女子大生、菅原文太さんの妻で辺野古基金共同代表の文子さんが発言。立憲デモクラシーの会共同代表の山口二郎さんは、「個人の多様性を否定するいやな時代の空気を跳ね返すのは私たちの力。市民の後押しで野党共闘が進む参院選で勝利を」と訴えました。

従軍記者を体験した101歳のジャーナリストむのだけじさんは、「国運に加盟しているこの国の憲法にも九条と同じ条文はない。新しい歴史が大地から動き出した。とことんがんばりましょう」と呼びかけました。

4野党党首あいさつで民進党岡田代表は、「憲法違反の法律を廃止に追い込まねばなりません。9条の本丸に切り込み限定のない集団自衛権行使をやり抜くのが安倍首相の魂胆だ。力を合わせて参院選をたたかい抜く」と発言。共産党の志位委員長は、「変えるべきは憲法ではなく憲法をないがしろにした政治です。野党と市民の共闘を必ず成功させて選挙に勝ち、安倍政権を倒し憲法の先駆的な輝きを生かした新しい政治をつくらう」と呼びかけました。

リレートークでは、国際ボランティア、福島被災地、障害者の生活と権利、朝鮮小中高校生への差別・ヘイトスピーチ、シールズなど10人が次々に発言しました。「戦争をさせない1000人委員会」の福山さんが行動を提起し、2000万署名が1200万人を突破したこと、19日に署名提出行動を行い、6月末まで続けること、そして6月5日に国会周辺を含めた「政治を変えろ全国総がり大行動」を大成功させようと呼びかけました。

集会後、参加者は台場コース、豊洲コースをパレードしました。



## リレーメッセージ



「聞いて聞いて私の声」…「おがわ町九条の会では町のみなさんのいろいろな声を特集し  
てゆきます。九条への思い「現状への不平・不満」など、みんなに聞いてもらい  
たいことを、どうか事務局までお届けください(匿名でも結構です)。今回、3人の方々のご協力をいた  
だきました。ありがとうございました。」

## 若い人たちに希望をつないだ憲法集会

野地 翠 (大塚)

立ち上がってみても人の波でいっぱい。有明臨海防災公園に5万人が参加しました。青天の下での憲  
法集会です。憲法を変え、他国に出て戦争をする国には絶対反対します。武器を作ることに武器を売ること  
にも、武器を使うことにも絶対反対です。

シールズの奥田さんのテンポの良い元気なシユビレヒコロールでパレードに出発しました。若い人たちの力強さ  
は、明るい希望につながりました。数十年ぶりに懐かしい人に出会うことができ、こちらも元気づながりがりま  
した。

## 私たちも小川町で宣伝しました

小瀬川初誉子 (角山)

毎月3日に行う「アベ政治を許さない」とも重なった5月3日、小川町駅近くで15人が訴えました。改  
憲を明言する安倍政権。でも主権者は私たち国民です。平和憲法を私たちの手で守りましようというマイクと呼  
びかけました。

歩み寄って募金と署名に協力してくれた男子大学生は、「私はこんなことしかできないが…」話を聞くと  
強引な今の政権には不満だらけ。仕事や生活、自分の将来に不安を抱えている。若者も苦しんでいました。  
各地で草の根、共同の輪が広がっている今、小川町でも一人の声に丁寧に耳を傾げなければと感じてい  
ます。

## 小林節さん講演会中止のお知らせとお詫び

6月18日に大東文化大学東松山キャンパスにて開催を予定しておりました「憲法を取り戻す方法」小林節  
さん講演会を中止することになりましたので、皆様にお知らせとお詫びを申し上げます。

すでに皆様もご存じのように、小林節さんが「国民の怒りの声」という政治団体を設立し、7月の参議院  
選挙に立候補することを、5月9日の記者会見で発表されました。「九条の会」は、九条改憲反対の一点での  
合意を大切に思想信条の違いをこえて多くの人々が集まる会です。そのような会の企画として、政治団体の  
の代表になられ選挙に出馬する方をお呼びすることはできないと判断し、万やむを得ず中止とさせていただきます。

ご協力をいただいております皆様、既に参加券をご購入いただいた皆様、この講演会を楽しみにして  
いただいた皆様に主催者一同心よりお詫び申し上げます。なお、参加券の購入代金は販売担当者より返金  
させていただきます。なにとぞご理解を賜り、今後ともどうぞよろしくお願いたします。

2016年5月11日 おがわ町九条の会 九条の会鳩山 よしみ九条の会 嵐山「九条の会」

平和であってこそ、音楽を楽しむことができ、文化を享受することができます。ところが  
今、安保関連法が施行され平和が脅かされています。  
安保関連法を発動してアメリカの戦争に参加し、「殺し  
・殺される」という危険な道に踏み込むのか、それとも  
憲法9条を生かして平和の道を進み続けるのか、日本  
はいまその岐路に立っています。

そういう状況だからこそ、国民一人ひとりが、自ら  
の意思を声にしてあげていくことが重要ではないでし  
ょうか。憲法記念行事と位置づけてとりくんだ今回の  
町コンサートを機に、おがわ町九条の会も改めて9条を  
守り生かしていく活動を進めていきたいと考えています。



大塚秀子さん



大道寺さん 秀子さん 幸穂さん

最後になりましたが後援をい  
ただいた小町・小川町教育員会  
に対しまして御礼を申し上げます  
すとともに、参加者をはじめ小  
川町民の皆様のご支援・ご協力  
に対し心より感謝申し上げます。  
会場において熊本地震に対す  
る義援金を呼びかけ、21,058 円  
のご協力をいただきました。  
ありがとうございます。

## 参加者の感想(アンケートより)

- ♣「ハッピーレイン」と男性合唱団、とてもよかったです。
- ♀岡本さんの「どこにいればいいんだろう」は心に響き  
ました。
- ♀尺八は初めてでしたので続けてほしいです。
- ♀フラムenco、大変、大変素晴らしかった。踊りも、カンテの  
声量も、ギターも本当に素晴らしかった。
- ♡大塚幸穂さんのチェロはいつも素晴らしい。トークも楽しかった。
- ♡大塚秀子さんの素敵なソプラノのソロ、心が洗われたと思います。透き通った声に吸い込まれそ  
うでした。
- ◆とても心を打たれた良いコンサートでした。
- ◆コンサートを通じて皆の平和に対する気持ちを再確認し、結束力を高められると思います。



会場の全員で「小京都小川」を合唱